

## 34 パプアニューギニア

### ポートモレスビー国際空港整備事業(Ⅰ)(Ⅱ)



本事業により整備された国内線手荷物引取所

#### [ 借 款 概 要 ]

承諾額/実行額	12,763百万円 / 11,890百万円
借 款 契 約 調 印	1988年11月 / 1996年2月
借 款 契 約 条 件	金利2.7%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1998年7月 / 2001年4月

#### [ 事 業 概 要 ]

ポートモレスビー国際空港のターミナル施設を整備・拡張するとともに、航空保安施設等を整備・改良することで、国際・国内両面にわたる人的・物的交流を促進し、パプアニューギニアの経済の活性化を図るもの。

#### [ 評 価 結 果 ]

本事業により、ターミナルビル、航空保安施設等の建設・設置が行われた。完成後の事業効果については、乗客数・貨物量等の指標が当初目標を若干下回っているが、これはパプアニューギニアの主要航空会社であるエア・ニューギニアの経営不振に伴うフライト数の削減、同国の金・銅鉱山一時閉鎖やプラント建設の完成に伴う外国人労働者の飛行機利用数減少などが原因である。

他方、安全面では、事故件数、死亡者数、ニアミス数などが著しく改善されており、また乗客意識調査の結果も信頼性、利便性、快適性の改善を示している。

本事業の実施機関である民間航空公社(CAA)の空港経営と財務管理が脆弱であることから、当行の援助効果促進調査(SAPS)により、改善に向けた提言が行われている。